

第262回 謳粋会の記

令和4年8月11日(木) 18:30～



7月下旬から気温が30℃を超える日々が続き暑い。猛暑日数が過去の13日を超えた。今日の最高気温は34.3℃、最低気温が26.8℃。熱帯夜も続いている。

昨日コロナ感染者が全国で25万人となり、累計感染者数は1500万人を超えた。国別の一日感染者数は、日本が世界最大である。3年ぶりに行動制限がないお盆休暇が始まり人の移動がコロナ前に戻りつつ

ある。更なる感染者数拡大となるか。感染者数だけを見ると謳粋会開催も一抹の不安を否めない。

ロシアによるウクライナ侵攻は終わりが見えず続いている。中国の動きも気がかりである。米国のペロシ下院議長の台湾訪問を受けて3日～7日に台湾近海6カ所で軍事演習を行った。弾道ミサイルが台湾海峡の中間線を越えた。この演習で日本の排他的経済水域 (EEZ) 内に弾道ミサイル5発が着弾した。

今回の参加者は16名。お店は銀座一丁目の茨城県アンテナショップ IBARAKIsense 内にある「BARAdining」である。会費は桜井幹事長が準備してくれたクーポン券で、特別フルコース「花音 (KANON)」8000円＋飲み放題3000円が5000円で供された。

酷暑の中、席に着いた面々がいち早く喉を潤したく定刻15分前に常陸乃ネストビール「ホワイトエール」を注文した。ホップの香りの中にやさしく泡立つよく冷えた生ビールが喉を潤した。定刻には15名が揃った。大野先生から乾杯のご挨拶を戴き開宴となった。酒井さんが18時50分頃参加、再度乾杯し全員が揃った。



今日の料理は茨城産の食材で作られている。一品目は焼き芋の冷製スープ、前菜(自家製ハム・白身魚のベニエ・茨城野菜のカボナータ)、常陸秋そば、常陸牛もも肉のステーキ(茨城野菜添え)、大子産コシヒカリごはん(舟納豆・常陸乃梅・奥久慈鶏卵・アンコウ汁)、アップルパイ、メロン、猿島茶と続いた。飲み放題のお酒は生ビール、赤白ワイン、日本酒(水戸・明利酒類(株)の副将軍)、焼酎、梅酒などと多彩であった。

次回、第263回謳粋会は令和4年9月8日(木)に開催される。

<廣瀬記>